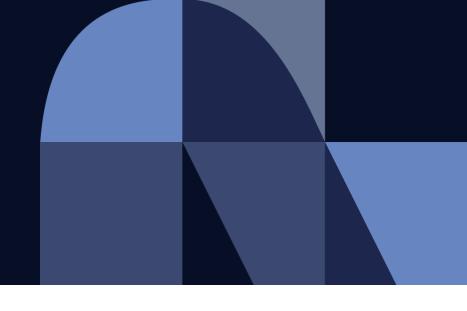
情報種別 : G外秘

会社名 : (株) NTTデータ

情報所有者:コーポレート統括本部 ITマネジメント室





## グループ会社用権限申請(登録) 手順書

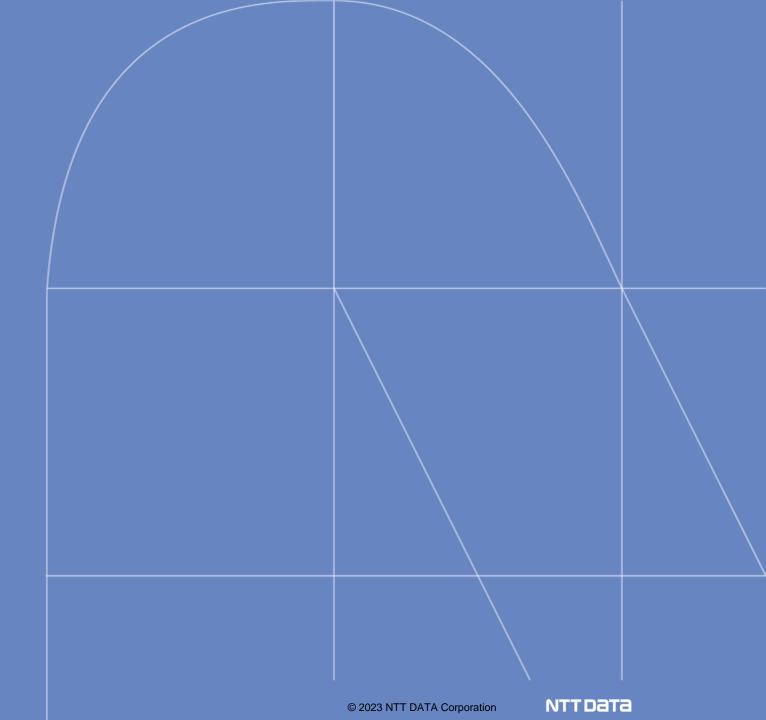
2023年10月25日 コーポレート統括本部ITマネジメント室

## 目次

1. <u>はじめに</u>	3
2. <u>権限申請(登録)作成手順</u>	5
3. <u>参考①指定の権限を付与対象外にする</u>	26
4.参考②権限明細を変更する	31
5.参考③権限の保持状況・期間を確認する	35

NTTDaTa

# 1.はじめに



#### 1.はじめに

#### ■本手順書を利用するケース

申請の対象となる社員・協働者に指定した権限を付与する際の申請書を起票する手順です。 単一利用者に複数権限の付与が可能です。

本手順では、メール標準利用権とGWNetサービス利用権を申請する手順を記載します。

グループ会社利用者の権限申請(登録)のアクター		
利用者(延長対象)	グループ会社社員(管理職含む)もしくは <mark>協働者</mark>	
申請書作成者	グループ会社社員もしくは協働者(本人以外も可能)	
申請書申請者	グループ会社社員	
申請書承認者	グループ会社管理職	

本手順のスコープ

①申請書作成者が 申請書作成



②社員が 申請書提出



③管理職が 申請書承認

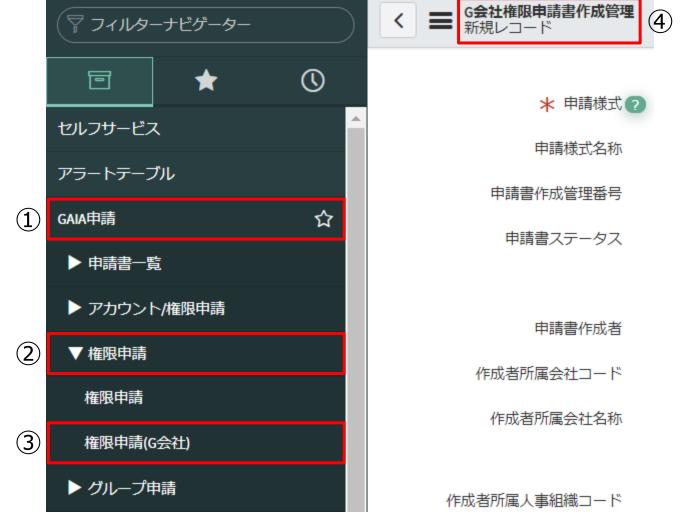


④権限申請(登録)の 結果確認

# 2.権限申請(登録)作成手順 権限を新規登録する際の申請

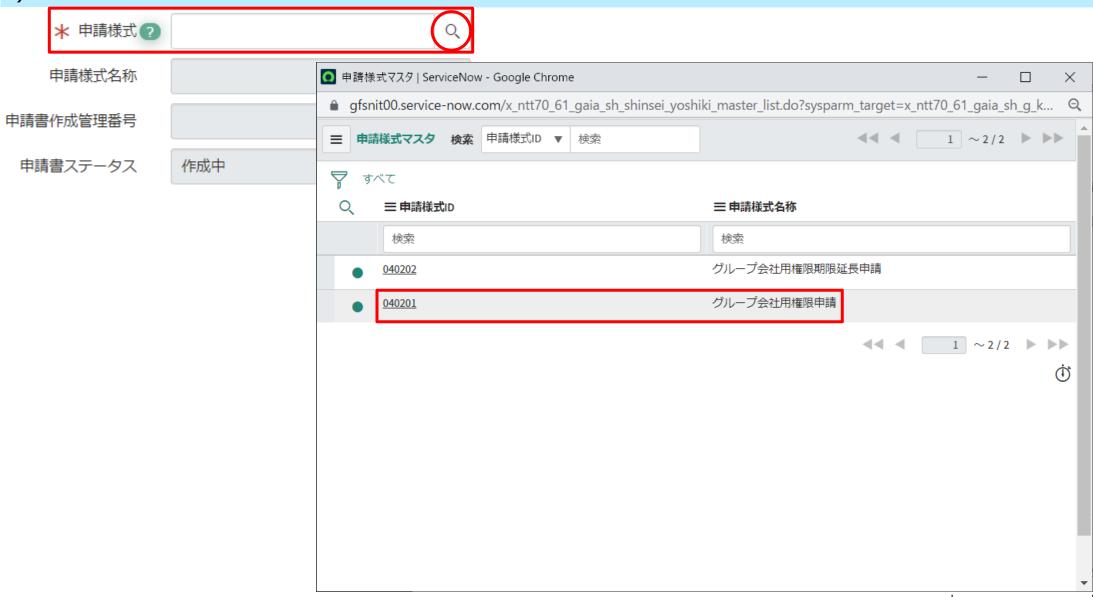
#### 2-1.権限申請(登録)作成手順

- 1)「GAIA申請-権限申請-権限申請(G会社)」より、④[G会社権限申請書作成管理]画面へ遷移します。
  - ※UIMトップページから遷移する場合は、
    - ①[GAIA申請]→②[権限申請]→③[権限申請(G会社)]の順に押下します。



#### 2-2.権限申請(登録)作成手順

2)申請様式欄の虫眼鏡マークを押下し、040201「グループ会社用権限申請」を選択します。



### 2-3.権限申請(登録)作成手順

- 3)[申請者]欄の虫眼鏡マークを押下します。
- 4)ポップアップのウインドウから、申請者を検索します。社員であればどなたでも設定可能です。

推奨:協働者副責任者

公開IDやメールアドレスをキーに検索し、リンクがついている項目を押下します。



## 2-4.権限申請(登録)作成手順

5)[権限処理区分選択]欄のプルダウンより「登録」を選択します。



## 2-5.権限申請(登録)作成手順

6)権限の選択方法には [個別権限]があります。

【個別権限】: 権限の一部を申請対象とする機能です。

<u>P.11</u>~<u>P.13</u>を実施してください。

※各グループ会社によって[個別権限]に含まれる権限は異なります。

#### 個別権限 に含まれる権限

メールシステムメール標準利用権(社外送信権あり)

インターネットWebアクセスサービス利用権(http/https利用権あり)

リモートアクセスサービス利用権(モバイルデスクトップ利用権なし)

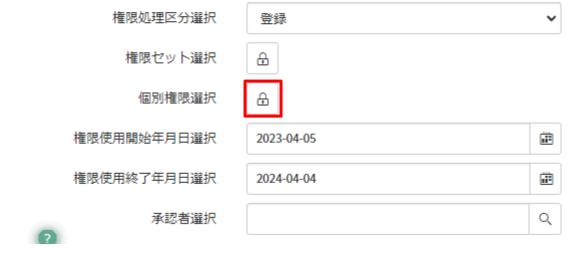
グローバルコミュニケーション基盤利用権(OneDrive社外共有権あり)

クラウドプロキシサービス利用権

## 2-6.権限申請(登録)作成手順[個別権限選択]

7)[個別権限選択]欄の鍵マークを押下します。

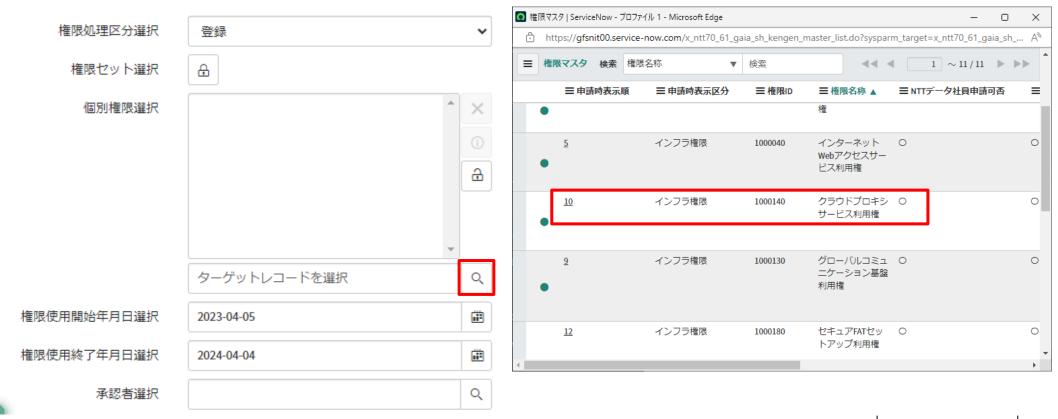
#### 申請書入力補助項目



#### 2-7.権限申請(登録)作成手順[個別権限選択]

- 8) [個別権限選択]の虫眼鏡マークを押下します。
- 9)申請したい権限を選択します。(選択するときは申請表示順の数字を押下します。) 本手順では例として「クラウドプロキシサービス利用権」を選択します。
- 10)複数の権限を選択したい場合は11)~12)を申請したいすべての権限分、繰り返します。

#### 申請書入力補助項目



© 2023 NTT DATA Corporation

#### 2-8.権限申請(登録)作成手順[個別権限選択]

11)セキュアFATセットアップは申請時の権限期限に関わらず

申請承認日の翌日から~申請承認日の7日後までセットアップ可能となっているため青枠は操作不要です。

UIM上のセキュアFATセットアップ利用権は申請承認日~申請承認日の7日後までの日付が表示されますが、

承認日の翌日に反映されるため申請承認当日はセットアップを実施頂けません。

協働者の着任が承認日から7日後以降の場合は、着任時点で権限期限が切れてしまうため、

着任日の前日までに申請し、着任日の前日に承認することを推奨いたします。

セキュアFATを利用しない場合や、権限セットで申請したい権限が網羅されている場合、本手順は実施不要です。

申請書入力補助項目





13

#### 2-9.権限申請(登録)作成手順

12)[権限使用開始年月日]は申請書作成日以降を設定し、

[権限使用終了年月日]は申請書**作成日から1年後**まで設定可能です。

[権限使用開始年月日]や[権限使用終了年月日]を変更したい場合はカレンダーマークを押下し、

指定したい日付を選択してください。

※指定した[権限使用開始年月日]以降に承認された場合は承認日の翌日に反映され使用できるようになります。

申請書入力補助項目

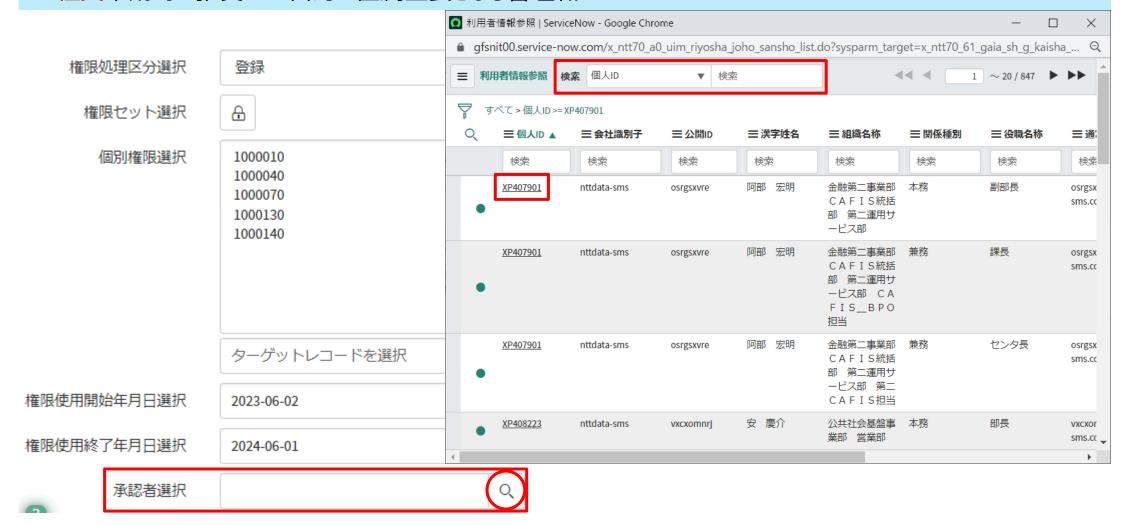


#### 2-10.権限申請(登録)作成手順

13)申請者選択と同様の手順で承認者を選択します。管理職の方であれば、どなたでも設定可能です。

協働者申請時の推奨: 協働者責任者

社員申請時の推奨: ご自身の直属上長となる管理職



### 2-11. 権限申請(登録)作成手順

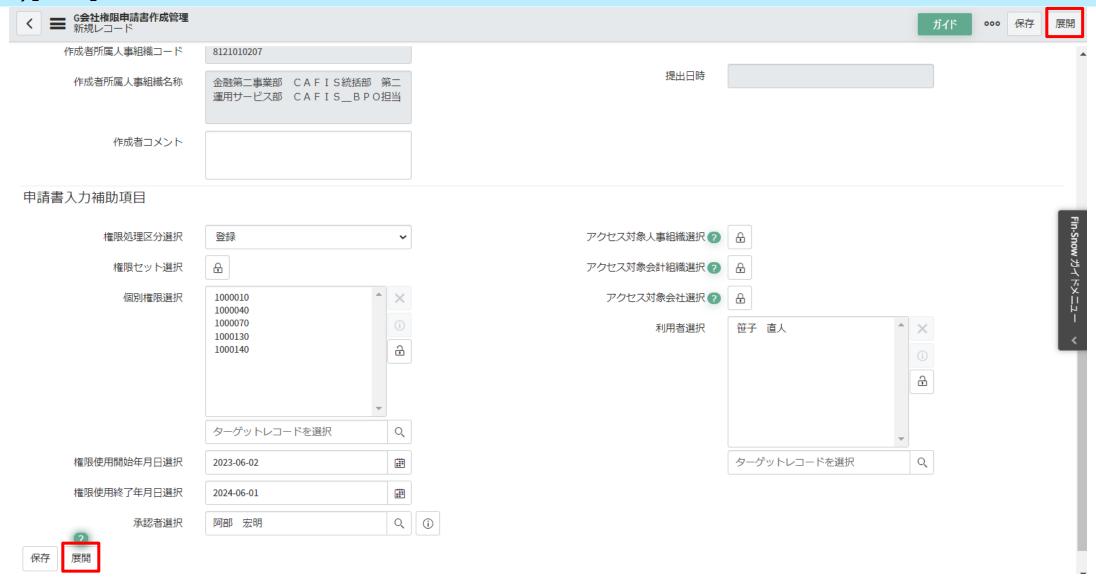
- 14)「利用者選択」の鍵マークを押下します。
- 15)申請者選択と同様の手順で虫眼鏡マークから利用者(権限登録の対象者)を選択します。 兼務を持つ場合、本務と兼務が別レコードで表示されるため、必ず本務のレコードを選択してください。



16

#### 2-12. 権限申請(登録)作成手順

16)[展開]ボタンを押下します。画面右上と左下に「展開」ボタンがありますがどちらを押下しても同じ画面に遷移します。



© 2023 NTT DATA Corporation

#### 2-13.権限申請(登録)作成手順

- 17)本手順で申請対象とする権限(<u>P.10</u>参照)の中に申請不要な権限がある場合は「<u>参考①指定の権限を付与対象外にする</u>」を実施してください。
- 18)本手順では例として[メールシステムメール標準利用権]を使用します。

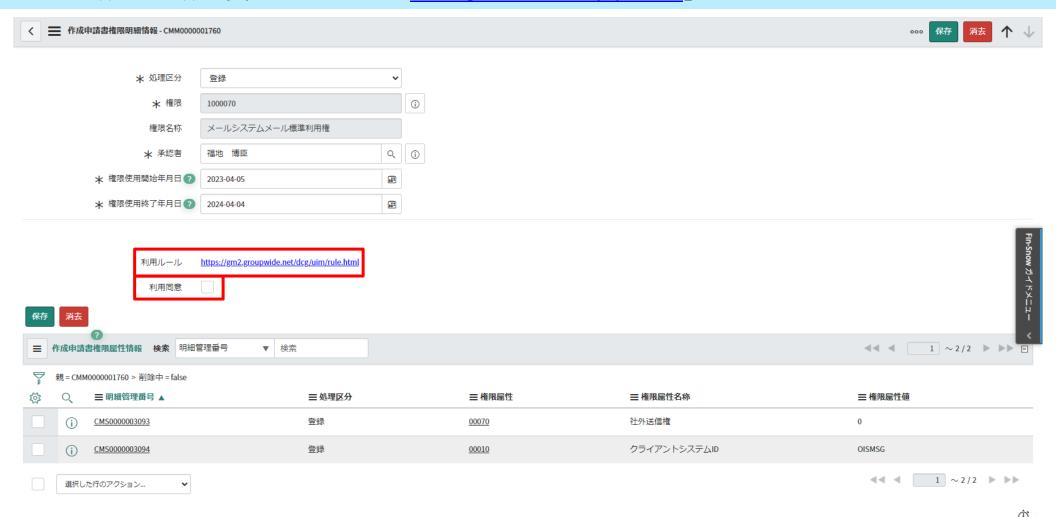
「作成申請書権限明細情報]タブを押下し、メールシステムメール標準利用権の「明細管理番号」を押下します。

※M365メールサービスを申請しない場合は申請する別の権限に置き換えて実施してください。



#### 2-14.権限申請(登録)作成手順

19)メールシステムメール標準利用権の利用ルール(下記画像青枠)を一読し、[利用同意]の□を押下します。
20)「メール社外送信権」「https利用可否」「https利用可否」・「OneDrive社外共有権」といった権限明細を
既定の有効から無効に変更したい場合は「参考②権限明細を変更する」を実施してください。



#### 2-15.権限申請(登録)作成手順

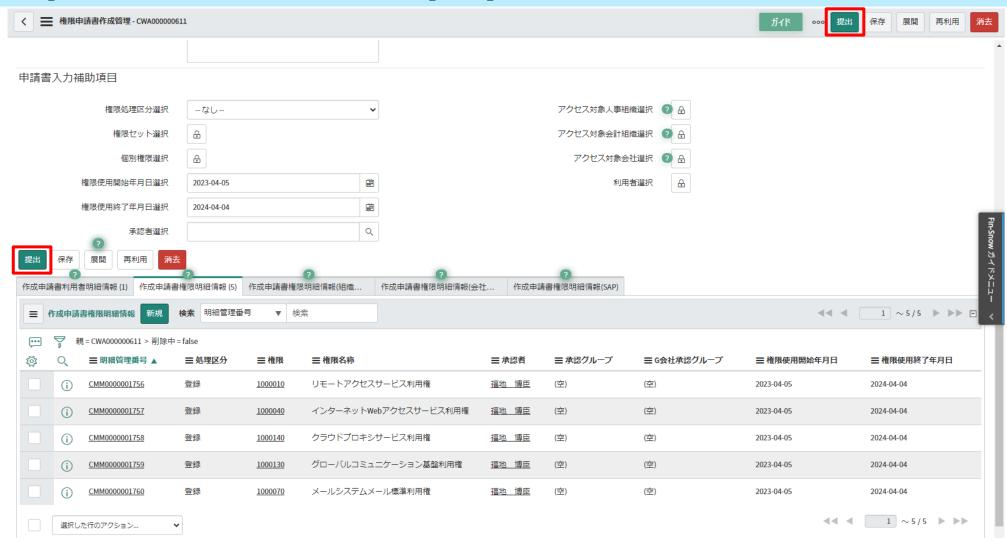
- 21)[保存]ボタンを押下します。
- 22)左上の (戻る)ボタンを押下してください。



© 2023 NTT DATA Corporation

#### 2-16.権限申請(登録)作成手順

- 23)申請したい権限の数だけP.18の17)~P.20の手順を実施してください。
- 24)[提出]ボタンを押下します。画面右上と左下に[提出]ボタンがありますがどちらを押下しても同じ画面に遷移します。



## 2-17.権限申請(登録)作成手順

25)申請書ステータスが「申請待ち」表示になっていることを確認してください。



### 2-18.権限申請(登録)作成手順

申請書作成手順は以上ですが、申請は完了していません。 申請者・承認者の「申請処理」「承認処理」が必要です。

申請者に申請処理依頼通知メールが届いているため、 申請者・承認者に後続の対応を依頼してください。

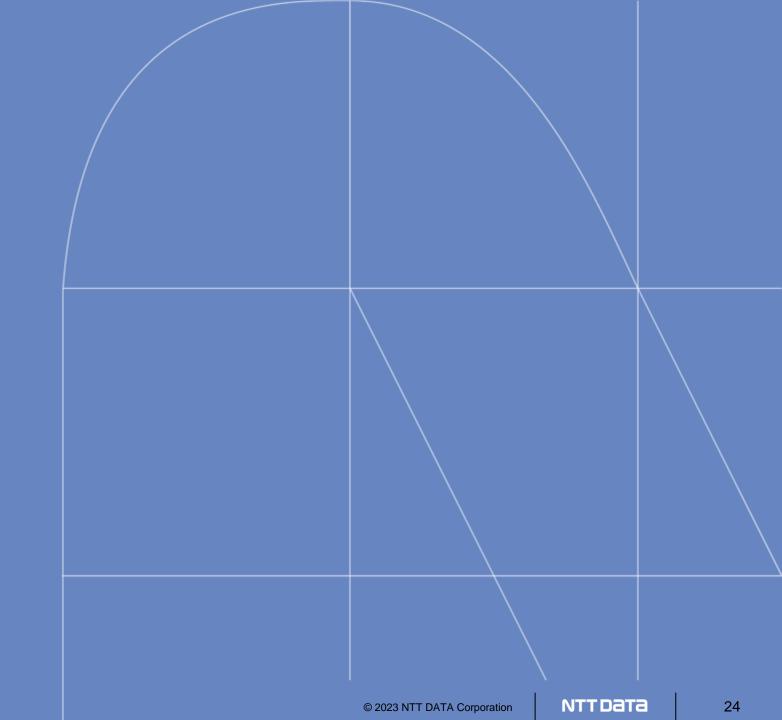
申請者・承認者の操作手順は以下のページ内の「申請者向け申請処理手順」 「承認者向け承認処理手順」を確認してください。

NTTデータの方はこちら グループ会社の方はこちら

23

# 3.参考①

指定の権限を付与対象外にする



#### 3-1.参考①指定の権限を付与対象外にする

- 1)以下の画面に出力されている権限のうち、付与しない権限を取り除く作業を行います。 本手順では例として [メールシステムメール標準利用権]を権限申請の中から削除します。
  - ※表示されている権限全てを付与する場合は参考①以降の手順は実施不要です。P.18の18)に進みます。
- 2)「メールシステムメール標準利用権」の[明細管理番号]を押下します。



#### 3-2.参考①指定の権限を付与対象外にする

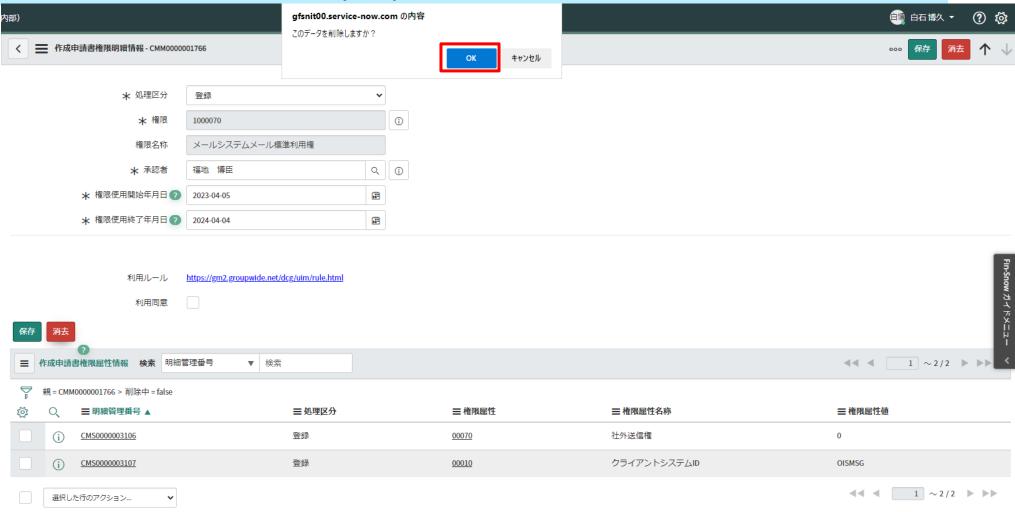
- 3)権限名称が [メールシステム標準利用権]と表示されていることを確認してください。
- 4) 「消去」ボタンを押下します。

く <b>一</b> 作成申請書権限明細情報 - CMM000001766				
★ 処理区分	登録	~		
* 権限	1000070	(i)		
権限名称	メールシステムメール標準利用権			
* 承認者	福地 博臣	Q (i)		
* 権限使用開始年月日 ?	2023-04-05			
* 権限使用終了年月日 ?	2024-04-04			
利用ルール	https://gm2.groupwide.net/dcg/uim/rule.html			
利用同意				
保存 消去				

#### 3-3.参考①指定の権限を付与対象外にする

5)ブラウザから[このデータを削除しますか?]というプッシュ通知が表示されたら、「OK」ボタンを押下します。 削除が完了すると、<u>P.25</u>の画面に遷移します。

6)削除したい権限が複数ある場合は、2)~5)の手順を繰り返してください。



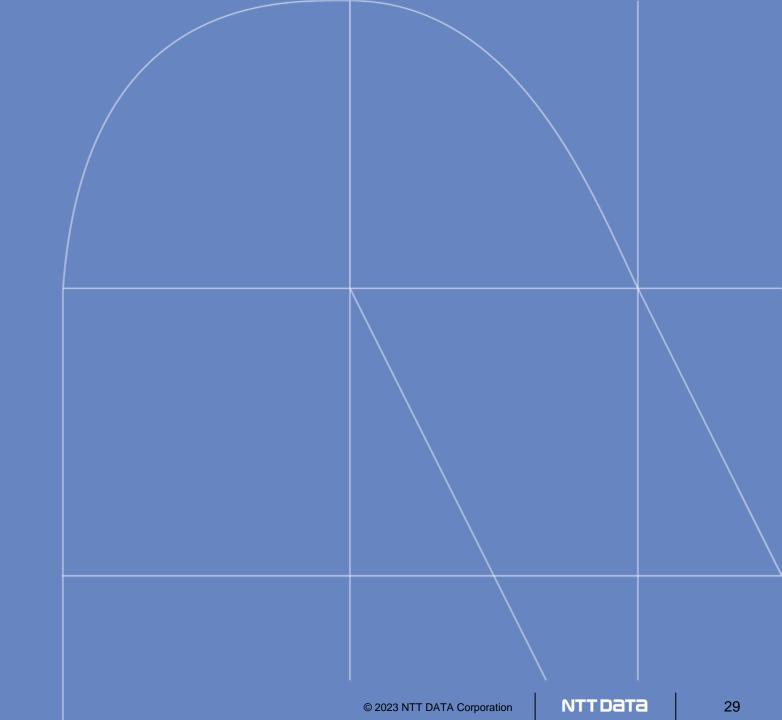
#### 3-4.参考①指定の権限を付与対象外にする

7)権限名称に「メールシステムメール標準利用権」が表示されていないことを確認します。 付与しない権限の消去が完了したら、<u>P.21</u>の24)に進みます。



# 4.参考②

権限明細を変更する



#### 4-1.参考②権限明細を変更する

1)本手順では下記表の権限を、赤字の権限明細で利用することを前提としています。 以下のケースに該当せず、権限明細を以下の表の初期設定のまま申請する場合は参考②の手順は実施不要です。

#### ■参考②を実施する必要があるケース

- メールシステムメール標準利用権(M365メール)は利用するが、社外送信権は不要
- グローバルコミュニケーション基盤利用権(Teams)は利用するが、OneDrive社外共有権は不要
- インターネットWebアクセスサービス利用権(IWA)は利用するが、https権は不要

権限自体が不要な場合は、参考①指定の権限を付与対象外にするを実施してください。

#### 本手順で付与する権限

メールシステムメール標準利用権(社外送信権あり)

インターネットWebアクセスサービス利用権(http/https利用権あり)

リモートアクセスサービス利用権(モバイルデスクトップ利用権なし)

グローバルコミュニケーション基盤利用権(OneDrive社外共有権あり)

クラウドプロキシサービス利用権

#### 4-2.参考②権限明細を変更する

2)本手順では例として、[グローバルコミュニケーション基盤利用権]の[OneDrive社外共有権]を無効へ変更します。 [グローバルコミュニケーション基盤利用権]の[明細管理番号]を押下します。

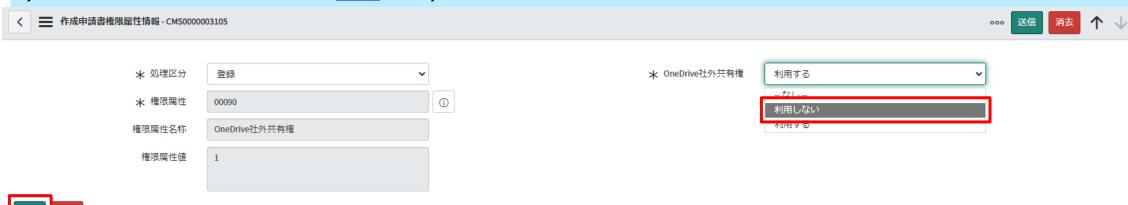


#### 4-3.参考②権限明細を変更する

3)[グローバルコミュニケーション基盤利用権]の[作成申請書権限属性情報]画面で、 [OneDrive社外共有権]の[明細管理番号]を押下します。

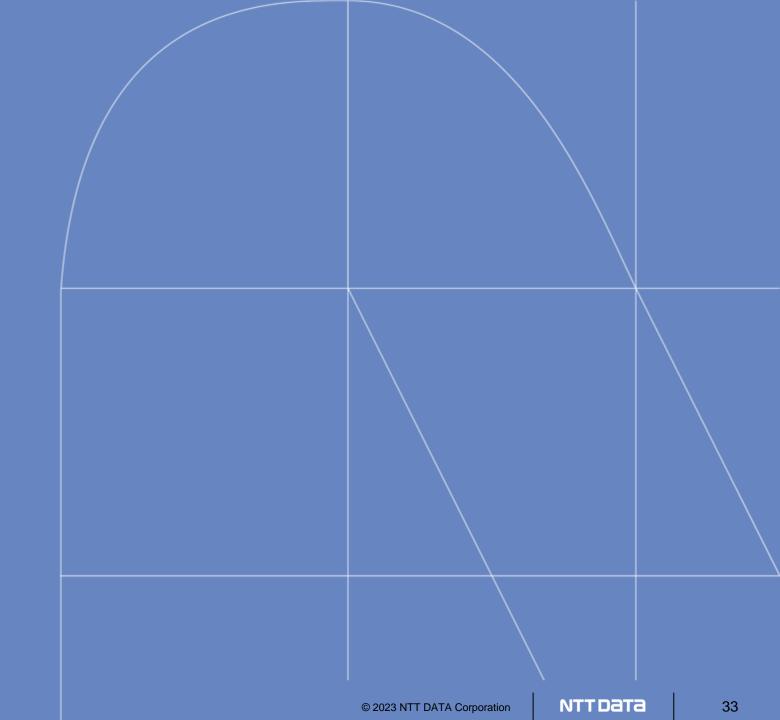


- 4)[OneDrive社外共有権]をプルダウンから「利用しない」に変更し、「送信」を押下します。 複数の[権限明細]を変更したい場合は2)~3)の手順を繰り返してください。
- 5)権限明細の変更が完了したら、P20の21)に進んでください。



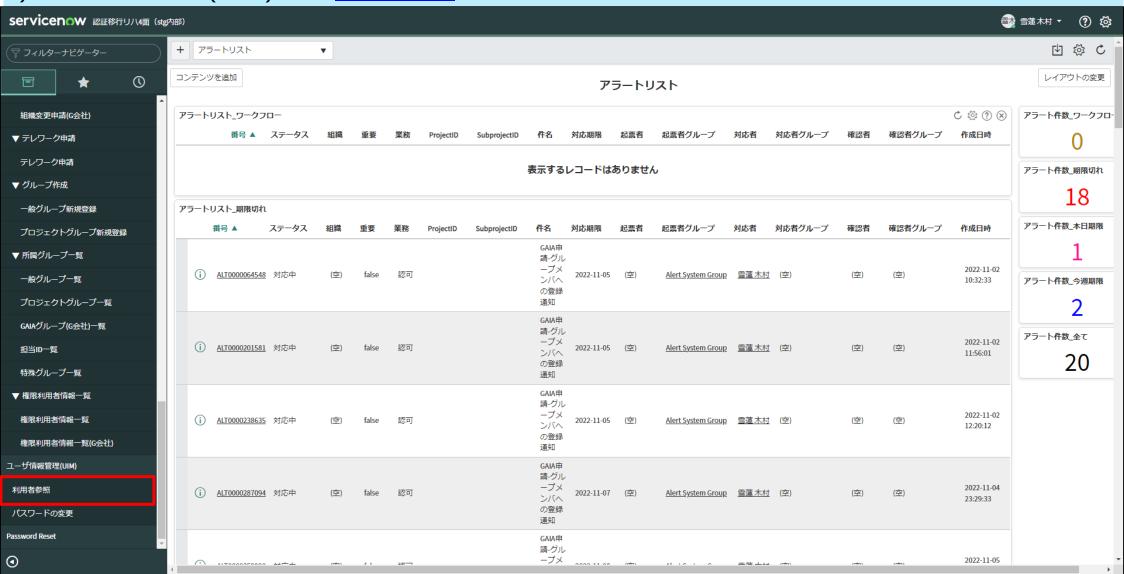
# 5.参考③

権限の保持状況・期間を確認する



### 5-1.参考③権限の保持状況・期間を確認 (自身の情報を参照)

1)「ユーザ情報管理(UIM)」から「<u>利用者参照</u>」を押下します。

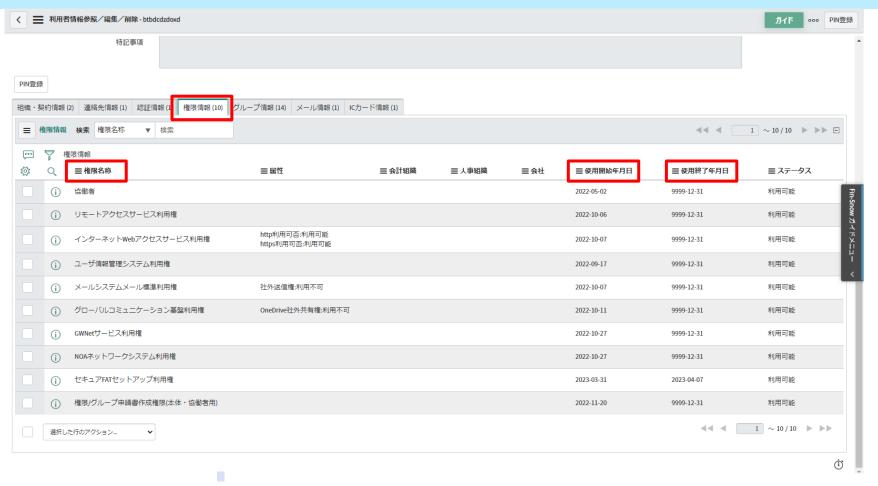


34

© 2023 NTT DATA Corporation

### 5-2.参考③権限の保持状況・期間を確認 (自身の情報を参照)

- 2)ページ下方の「権限情報」タブを押下します。
- 3)[権限名称]より申請した権限が表示されていることを確認してください。
- 4)[使用開始年月日][使用終了年月日]より期間を確認してください。
  - ※**承認者が承認した日と使用開始日が一致**する場合、サービスが使用可能になるのは申請承認の翌日となります。

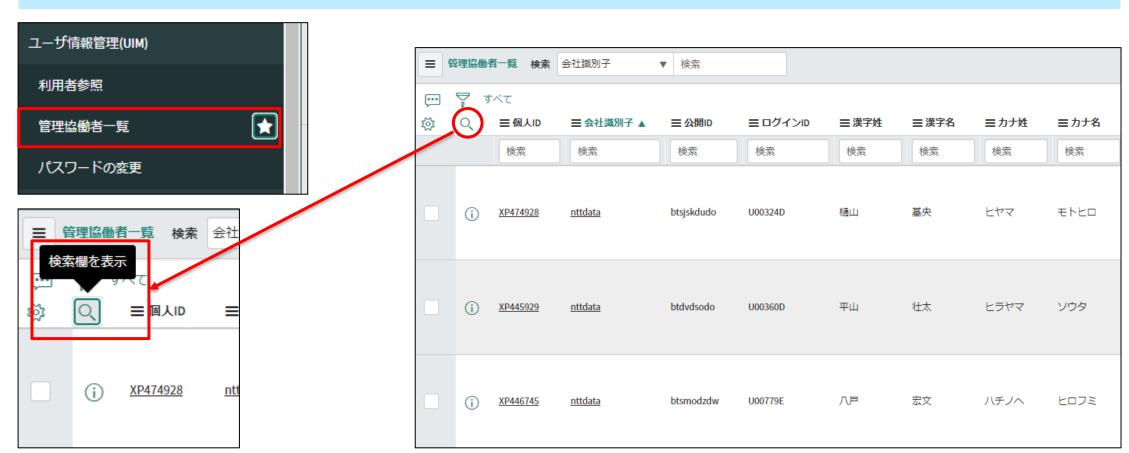


#### 5-3.参考③権限の保持状況・期間を確認 (配下の協働者の情報を参照)

- 5) [ユーザ情報管理(UIM)]から「管理協働者一覧」を押下します。
- 6)虫眼鏡マークを押下し検索欄を表示します。

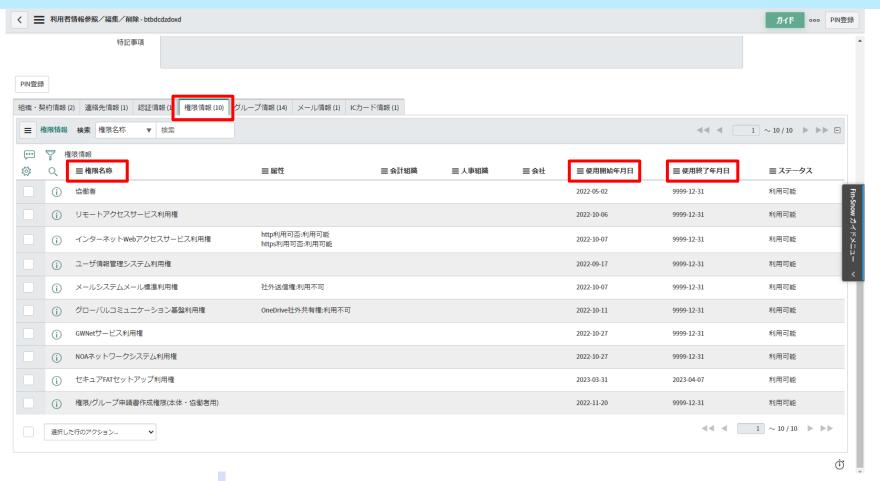
任意の列から権限の情報を確認したいユーザの識別子を入力してください。

絞り込みをかけ、「個人ID」を押下し、利用者情報参照画面を表示してください。



#### 5-4.参考③権限の保持状況・期間を確認 (配下の協働者の情報を参照)

- 7)ページ下方の[権限情報]タブを押下します。
- 8)[権限名称]より申請した権限が表示されていることを確認してください。
- 9)[使用開始年月日][使用終了年月日]より期間を確認してください。
  - ※承認者が承認した日と使用開始日が一致する場合、サービスが利用可能になるのは申請承認の翌日になります。



#### 改訂履歴

#	版	公開日	主な変更内容
1	1.0	2022/12/7	初版として作成
2	1.1	2022/12/26	社員が実施する場合の記載を追加 23)以降の手順削除 P17 通常メールアドレスにして検索することを推奨する旨削除
3	1.2	2023/1/16	P10,P14,P22 権限の有効期限が 9999 12 31 となっているものを削除する作業を削除
4	1.3	2023/1/19	P4 作成者:「グループ会社社員もしくは協働者本人」の記載を「グループ会社社員もしくは協働者(本人以外も可能)」に変更
5	1.4	2023/1/23	P21に展開ボタン押下後の画面について備考ページを追加
6	1.5	2023/3/8	仕様変更に合わせて全体を修正
7	1.6	2023/3/13	アカウント期間までしか延長できない仕様から、アカウント期間にかかわらず最大1年後まで 延長できる仕様変更に合わせて修正
8	1.7	2023/3/27	故障改修等に合わせて最新化
9	1.8	2023/3/28	タイトル「権限延長申請_グループ会社向け」から「グループ会社用権限申請(新規登録)」、 目次内「2.G会社権限延長申請」から「2.権限登録権限申請(登録)作成手順手順」に 文言を修正
10	1.9	2023/04/10	承認者の選択と権限日付の設定ページを2ページに分割
11	2.0	2023/06/23	レイアウトを修正
12	2.1	2023/07/25	P16 権限使用開始年月日に関する内容を修正

#### 改訂履歴

#	版	公開日	主な変更内容
13	2.2	2023/10/25	・[権限セット]に関する説明の削除ないし修正 ・各ページへ飛ぶリンクの不一致を修正

# Trusted Global Innovator